

日本データベース学会・富士通株式会社共催
富士通 Shunsaku アカデミック支援プログラム

2008年4月1日

日本データベース学会(会長 青山学院大学 社会情報学部 増永良文教授)と富士通株式会社(代表取締役社長 黒川博昭、以下、富士通と略す)は、大学など教育機関におけるデータベース利用技術の研究・教育活動の支援を目的として、XMLデータの全項目・全文を柔軟かつ高速に検索できる新発想データベース「Interstage Shunsaku Data Manager Enterprise Edition(以下、Shunsaku と略す)」を利用した「富士通 Shunsaku アカデミック支援プログラム」を、ご好評につき2008年度も実施いたします。また、本プログラムの一環として、2008年度からCSV / XMLデータを高速・簡単に仕分け・結合・集計できるデータ加工ツール「Interstage Data Effector Standard Edition(以下、Data Effector と略す)」もご利用できます。

1. プログラム内容

Shunsaku / Data Effectorのご提供によるデータベース利用技術の研究支援： 大学などの教育機関における教育または非営利目的の研究のために、Shunsaku / Data Effectorを無償で利用できます。なお、支援プログラム終了後の利用成果報告が条件となります。

2. プログラム要項

支援対象者

文部科学省認定の大学院大学、大学、短期大学、高等専門学校に所属している日本データベース学会会員の方で、学会へ申請書類を提出し、選考された方。お申し込み時点で学会員でない方は、Shunsaku / Data Effectorをお貸しするまでに下記URLから学会へ入会ください。研究科、学部、学科、研究室などを単位としてお申し込みください。

なお、選考は日本データベース学会と富士通が共同で行います。

日本データベース学会ホームページ：<http://www.dbsj.org/>

ご契約者

上記研究科、学部、学科、研究室などの代表教員。

ご利用者

ご契約者が所属する研究科、学部、学科、研究室に所属する教員および学生。

ご利用期間

ご契約は年度単位とします。簡単な手続きで契約の継続が可能です。

お貸しするソフトウェア

本プログラムの実施にあたり Shunsaku / Data Effector を無償でご利用いただけます。お貸しするソフトウェアは、以下のとおりです。下記のソフトウェア以外の環境(ハードウェア、OS、アプリケーション等)は、ご契約者が用意するものとします。

- Interstage Shunsaku Data Manager 製品
- Interstage Data Effector 製品
- 上記製品のマニュアル(オンラインマニュアル)

ご希望の対象プラットフォーム(OS)は、申請書類に記載してください。

Shunsaku / Data Effector のサポートプラットフォーム、機能などの詳細につきましては、下記 URL のホームページにてご確認ください。なお、ご契約時点の最新版を提供いたしません。

<http://interstage.fujitsu.com/jp/shunsaku/>

<http://interstage.fujitsu.com/jp/dataeffector/>

製品の概要

[Shunsaku]

Shunsaku は富士通が開発した純国産データベース製品です。今までとは違ったコンセプトと発想の異なる技術に基づいた新しい種類のデータベースです。(国際特許出願済)

Shunsaku は、XML データの全項目・全文を柔軟かつ高速に検索する新発想のデータベースです。検索には SIGMA 検索技術(一方向逐次処理による高速文字列照合アルゴリズム)を採用し、どのような複雑な検索条件であっても安定した検索レスポンスが得られるように設計(見積り)できます。また、Web サイトでの活用を前提に複数クライアントからの検索要求を一つにまとめるハイトラフィック技術(特許出願済)を装備し、高多重度でも安定した検索レスポンスが得られるように設計(見積り)できます。

Shunsaku は、国内外の第三者機関から以下の評価を受けております。

- 国内：「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー2004」(システム分野)受賞

独立行政法人情報処理推進機構(略称：IPA、理事長：藤原 武平太氏)、および財団法人ソフトウェア情報センター(略称:SOFTIC、理事長：安西 邦夫氏)が 2004 年 8 月 28 日に発表した「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー2004(システム分野)」において表彰されました。

- 海外：中国「優秀ミドルウェアソリューション設計賞受賞

中国でもっとも知名度が高い IT サイトである Computer World が 2004 年 10 月 28 日に開催した優秀ミドルウェア製品評価において表彰されました。

Shunsaku は、以下のプラットフォームに対応しています。

- Windows
- Linux
- Solaris

アプリケーション・インターフェースとして、Java、C 言語 および Microsoft .NET の API を用意しております。

[Data Effector]

Data Effector は、CSV / XML データを高速・簡単に仕分け・結合・集計するデータ加工ツールです。項目の並びや長さの異なる不揃いなデータでもそのまま扱うことができます。複数の条件で同時仕分けする機能により、大量データの中から目的に応じたデータを効率的かつ簡単に素早く取り出せます。

Data Effector を使えば、以下のデータ加工処理が可能です。

- 複数データの仕分け
- 必要なデータの取り出し
- データの結合
- データの集計
- データの並び替え

これらは組合せが自由で、データ処理に必要な条件を指定して実行するだけです。既存のシステムに手を入れずに外付けでデータ活用ができます。

Data Effector は、以下のプラットフォームに対応しています。

- Windows
- Linux
- Solaris

アプリケーション・インターフェースとして、C 言語の API を用意しております。

お貸しするソフトウェアのご利用目的

本プログラムでお貸しするソフトウェアの利用目的は教育または非営利目的の研究に限ります。

[許可される利用例]

- 利用技術を習得するための授業の教材として Shunsaku / Data Effector を利用する。
- 利用技術を習得するための試験において Shunsaku / Data Effector を使用しての運用方法などを課題にする。
- データベース関連の研究において Shunsaku / Data Effector を使用し、理論などを研究する。
- 教官、学生の研究において実験データを格納する(但し、ご利用期間終了後、実験データはご自身で媒体などへの待避をお願いします)。

[許可されない利用例]

- 申請書に記載されている利用者以外に Shunsaku / Data Effector を使用させる。

- Shunsaku / Data Effector を営利目的に使用する。
- Shunsaku / Data Effector を研究対象以外の目的で教育機関内のデータベース構築などに使用する。

お貸しするソフトウェアの使用、管理

- 申請書に記載された目的でのみ使用することができます。
- 申請書に記載された利用者のみ使用することができます。また、ご契約者は申請書に記載されたご利用者以外の第三者が使用できないように管理しなければなりません。
- ご利用期間終了後、ソフトウェアをインストール済みハードウェアから速やかにアンインストールし、お貸しした媒体を返却していただきます。ただし、ご契約を継続する場合は引き続き使用することができます。

研究成果および実施内容の報告

ご利用期間終了後に本プログラムでの研究成果をできる限り日本データベース学会で発表していただきます。その際に、本プログラムを実施していることを記載してください。

お申し込み方法

「同意書」の内容をご確認の上、「富士通 Shunsaku アカデミック支援プログラム申請書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、下記のあて先まで e-mail でお申し込みください(申請書を e-mail に添付してください)。選考された際には、「同意書」に記名捺印し、別途指定の住所まで送付していただきます

あて先： shunsaku-academic@cs.jp.fujitsu.com

募集期間： 2008/4/1 ~ 2008/6/30

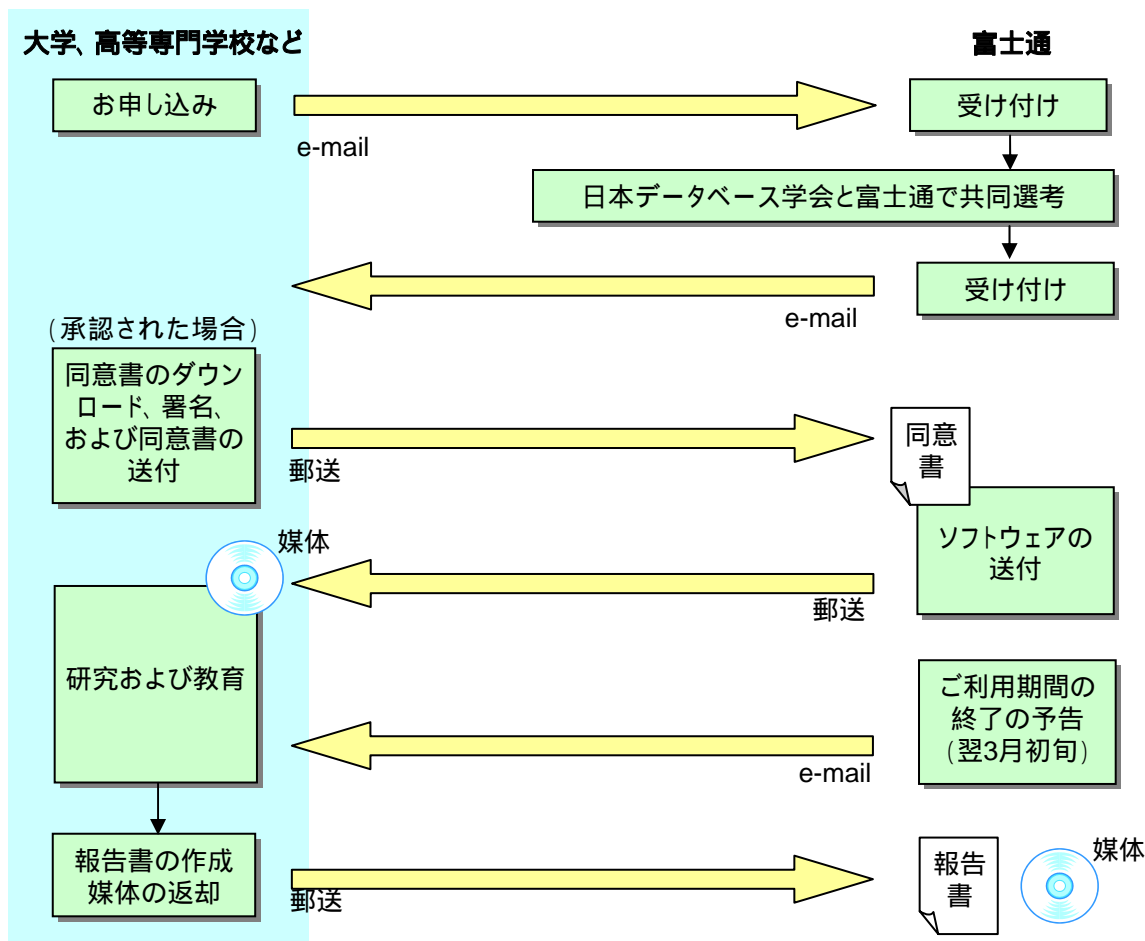
ご利用期間内にご利用者の追加を希望される場合は「富士通 Shunsaku アカデミック支援プログラム利用者追加申請書」を、利用者を削除される場合は「富士通 Shunsaku アカデミック支援プログラム利用者削除申請書」を各々ダウンロードし、必要事項をご記入の上、上記アドレスまで e-mail でお申し込みください。

同意書および申請書(ここからダウンロードしてください)

- ： [「同意書」](#)
- ： [「富士通Shunsakuアカデミック支援プログラム申請書」](#)
- ： [「富士通Shunsakuアカデミック支援プログラム利用者追加申請書」](#)
- ： [「富士通Shunsakuアカデミック支援プログラム利用者削除申請書」](#)

いずれも、メールタイトルに「Shunsaku アカデミック」と添えてください。

お申し込みからプログラム終了までの流れ



本支援プログラムを適用いただく教育機関様との対応は直接富士通がいたします。

2008 年度日程

募集期間	2008/4/1 ~ 2008/6/30
審査期間	2008/7/1 ~ 2008/7/31
審査結果の送付	2008/8 月 初旬から(e-mail でお知らせします)
媒体送付	2008/8 月 中旬から順次開始

本件に関するお問い合わせ先

e-mail : shunsaku-academic@cs.jp.fujitsu.com

お問合せ先 : 富士通アカデミック支援窓口

メールタイトルに「Shunsaku アカデミック」と添えてください。

* 訪問の上、Shunsaku / Data Effector をご紹介することも可能です。ご希望の方は、上記アドレスまでお問い合わせください。